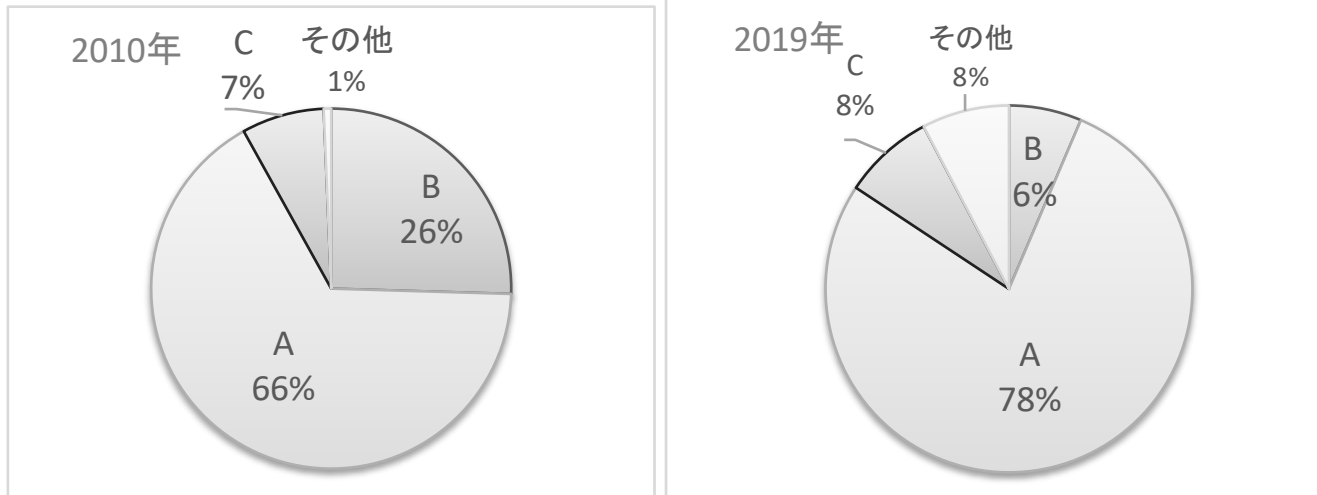


日本の資源・エネルギー3

月 日

- 1 下のグラフは2010年と2019年の日本の発電方法の割合を示している。
これについて次の問いに答えなさい。



*資源エネルギー庁データより

- ① グラフのA～Cはそれぞれ何発電か答えなさい。

A: B: C:

- ② Bの発電方法が2019年の方が低くなった理由を答えなさい。

- 2 () にあてはまる語句を書きなさい。

火力発電は石油や石炭などの化石燃料を使うため二酸化炭素を発生させると
() の原因になる。また化石燃料の埋蔵量には限りがあるので
地熱発電のように繰り返し使える () による発
電が注目されている。

そのほか、家畜の排泄物や畜産物などの生物由来の資源エネルギーを利用
() 発電や、さとうきびやとうもろこしなどの植物原料から作
る () も注目されている。

解答

1 ① A: 火力発電 B: 原子力発電 C: 水力発電

② 東日本大震災のときに起きた大津波により。福島第一原子力発電所放射能もれの事故が起こり、原子力の安全性に疑問がもたれ、各地の原子力発電所が操業停止したから。

2

火力発電は石油や石炭などの化石燃料を使うため二酸化炭素を発生させると（地球温暖化）の原因になる。また化石燃料の埋蔵量には限りがあるので地熱発電のように繰り返し使える（再生可能エネルギー）による発電が注目されている。

そのほかに、家畜の排泄物や畜産物などの生物由来の資源エネルギーを利用（バイオマス）発電や、さとうきびやとうもろこしなどの植物原料から作る（バイオエタノール）も注目されている。



、
電

した
られ

いで
子力

ゑ、
電

した
られ